



恵那峡 散策MAP



周辺のお店情報はコチラ！



てく歩いて見どころいっぱい

ENAKYO 人文字



両手を上げて「ENAKYO」を完成させよう。



ウッドデッキ広場

ハートのベンチ



人気 No.1 フォトスポット。
季節によってオーナメント
が変わります。
ふたりで座って写真を撮ろう。



場所 / 展望台

光るさいせん箱



願えば叶う三つの御利益。
電力王とよばれた福沢桃介、
生涯桃介を支えた川上貞奴、
恵那峡ゆかりの二人にあやかろう。

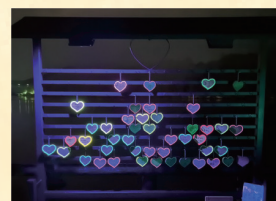


場所 / 弁財天

光る絵馬



日が暮れると光る絵馬。
書いてお願い叶えちゃおう。
販売 / ビジターセンター



絵馬掛け / にぎわい広場

奇岩怪石

深く侵食された溪谷は大井ダムの完成により、上流 12 km までが湖となりました。自然が生み出した奇岩が多く見られます。



遊覧船

天然記念物 傘岩 パワースポット 千畳敷岩



国の天然記念物である傘岩は雨の浸食、風化によって形成された。傘岩の近くにある大きな千畳敷岩からは恵那峡を一望できます。



2024年で100周年

大井ダムと福沢桃介

ダム建設物語と雄大な渓谷美



大正時代、ダムが建設されるまで、この付近の木曾川は大きな岩がごろごろした急流でした。水力発電には絶好の地形と豊富な水量に着目した「電力王」の福沢桃介は、果敢にもダム建設を試みました。度重なる洪水で難工事を極めましたが、ビジネスパートナーである川上貞奴に支えられながら、苦難を乗り越えダムが完成しました。

「恵那峡」という名前は、大正9年世界的に有名な地理学者・志賀重昂氏によって命名されたもので、漫々と水をたたえ緑美しい県立自然公園として世に知られるようになりました。

福沢桃介と川上貞奴との出会いは桃介 18 歳貞奴 14 歳の時。互いに初恋の相手でした。当時は結ばれることのない二人でしたが、30年以上の月日がたった時、桃介は貞奴をビジネスパートナーとして迎え、支えあいながら次々とダムを完成させていきました。その中でも、木曾川の激しい流れをせき止め川を湖にし、水位を高め完成させた日本初のダム式水力発電所が大井ダムです。

ビジターセンター

ハートの絵馬の販売、休憩所や観光情報の提供の他、映像とパネルの展示を通じ、大井ダムの歴史や、恵那峡の自然についての紹介も行っています。



恵那峡四季折々

春 200 本もの桜の他、つつじも美しく咲き誇ります。



さくらまつり 4 月

夏 2000 発の花火が峡谷にこだまし大輪が咲き乱れます。



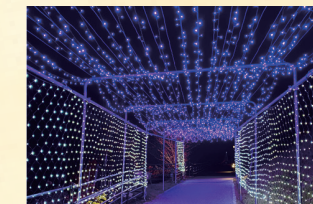
湖上の花火大会 7 月

秋 色づいたモミジなどが湖面を彩ります。



もみじまつり 11 月

冬 冬から春先にかけて、オシドリなどの渡り鳥が観察できます。



イルミネーション 12 月～2 月